親愛の里松川

生田ねこねこだより No.25

2022
10月号

～ごあいさつ～

10 月上旬、秋が無いまま寒くなり、又気温が上がって来る様な状況に、利用者の皆さんも戸惑っていました。中には「雪が降るの？」と聞いて来るご利用者も居ました。職員も慌てて冬物の衣服を用意したりし、ご利用者の体調変化を見逃さない様にしていました。この時期使用する事の無い床暖房も何日か入れていました。

今回は、8 月末に施設内だけではありましたが、しんあい祭りが開催されました。各グループからの様子を報告します。

＊しんあいまつり特集をお送りします。

しんあい祭りは、８月 26 日に開催されました。

ほしグループ

催し物はカラオケとスイカ割り。カラオケでは、ほしグループからは「Tomorrow」「アイアイ」「チェリー」を披露しました。ステージ上でマイクを持つことは緊張するようでしたが、どのご利用者も輝いていました。スイカ割りでは、スイカにしっかり棒を当てられるご利用者もいれば、違う場所に当たってしまうご利用者もいましたが、皆さん積極的に参加されていました。締めくくりのしんあい音頭は何日も前から楽しみしていたご利用者もおり、当日は楽しそうに踊っていました。昼食はお祭りらしいメニューでしたが、とても美味しかったようであっという間に食べてしまいました。ご利用者と職員だけのお祭りでしたが、皆さん楽しそうに参加されました。

かめグループ

今年もコロナウイルス感染症の流行により、例年のように盛大に行うことができませんでしたが、施設内でカラオケ、すいか割り、しんあい音頭を行いました。ご利用者は、法被や甚平に着替え、ちょっとした仮装も行うなど、カラフルな姿で祭りがスタート。かめグループのカラオケ代表選手Kさんは、アロハシャツ、帽子、花を首にかけ素敵な声で加山雄三の「君といつもまでも」を歌いました。会場を盛り上げて大きな拍手をもらい、お祭りの雰囲気を満喫することができました。また、Kさんの違う一面を皆さんにも知ってもらう良い機会になりました。定番のスイカ割り、しんあい音頭をした後は、皆さんの待ちに待った食事タイム❣焼きそば、焼き鳥、フランクフルト、五平餅など祭りらしい食事でお腹がいっぱいになりました。最後まで一人一人が明るく楽しい笑顔で、暑い夏の良い思い出になりました。

ゆめグループ

コロナウイルス第７波が流行しており、規模を縮小してご利用者と職員のみでの開催となりました。保護者や来賓の方を招待していたしんあい祭りとは内容を変えて、カラオケ大会とすいか割りが行われました。カラオケ大会では、ゆめグループから M さんが「パプリカ」、H さんが「糸巻のうた」、グループで「スマイル」を歌いました。グループの活動でカラオケを行い少しずつ練習してきました。人前での緊張からはじめは声が小さかったものの、緊張がほぐれると笑顔で元気よくパフォーマンスができました。人前で歌を発表する機会がないため良い経験になりました。スイカ割りにも一人 1 回参加をして、職員の誘導でスイカを叩くことが出来ました。力いっぱい叩く方や、優しくスイカをなでる方もいて、それぞれの形でスイカ割りを楽しむことが出来ました。

社会福祉法人親愛の里　親愛の里松川　ＴＥＬ：0265-36-4058
編集：広報係

～　全体記事　～

かめカレンダー

2023 年のカレンダーが完成しました。かめグループのご利用者が、創作活動で作った作品をカレンダーに使用しております。芸術的な作品ばかりで、毎月めくるのが楽しみになります✨

購入をご希望される方は、親愛の里松川までお問い合わせください！1 部 500 円となっております！

福祉車両贈呈式

この度、親愛の里松川保護者会により、福祉車両「ダイハツ　ハイゼット（スロープ付き）」を寄贈していただきました。

寄贈された車は、車いすに乗ったまま乗り降りができるよう、車体後部にスロープが付いている軽自動車です。

9 月 28 日（水）、秋晴れの中、保護者会を代表して下平会長にご参加いただき、ご祝辞をいただきました。式後に、ご利用者と職員とともに記念写真を撮りました。

いただいた車両は、ご利用者の通院や日中活動の充実のために大切に使わせていただきたいと思います。今回素晴らしい車をいただきまして、本当にありがたく思っております。心から御礼申し上げます。

～　須崎さん　～

かめグループに所属されていた須崎豊治さん（60）が、令和 4 年 8 月 29 日に急性心不全のためお亡くなりになられました。

須崎さんは職員に対して、どんな些細なことでも「ありがとう。」と言って下さいました。また、クリームパンを一緒に購入した際は「いる？」と言って職員に自分のパンを勧めて下さったり、ドライブ先で他ご利用者にお茶を配って下さったり、とても優しい方でした。

須崎さんが出棺する際は、大勢の方が集まって須崎さんとの思い出を語り合い、穏やかな雰囲気でお見送りすることが出来ました。職員一同、須崎さんのご冥福をお祈り申し上げます。

～緊急救命講習会～

グループ会議の時に人形を用いて緊急救命講習会を実施しました。あまり経験がない事なので、いざやってみると慌ててしまう事ばかりでした。手順が多い為、普段から練習をしておいた方がいいと感じました。AED の使い方を勉強しました。胸骨圧迫は、力が必要なため他職員と協力して行った方がいいと感じました。

～プール活動～

昨年に引き続き、プール活動を行っています。水遊びが好きなご利用者が多く、プールの日は、朝からテンションが高いです。飯田南スイミング場に着くと、自由に遊びます。泳ぐ方もいれば、水をかけ遊んでいる方もいます。10 月下旬までプール活動は続くので、職員も楽しんで、ご利用者と遊びたいと思います。

編集後記

9 月中旬頃よりコロナ感染者数も減少傾向となり、9 月下旬には長野県内の感染レベルも徐々に引き下げられ、10 月に入りレベル３となった時点で帰省が解除となりました。

しかし今年は、コロナとインフルエンザが同時に流行するのではないかと言われています。施設内でもそうならない様に、コロナワクチンを 10 月、インフルエンザワクチンを 11 月に接種する予定です。

11 月には活動報告会と同時に焼き芋大会がありますので次回報告させていただきます。

～今後の行事予定～

- 焼き芋大会　11 月 21 日（月）
- 活動報告会　11 月 21 日（月）

☆皆様からのご意見・ご要望、ご寄稿など、お待ちしております！☆

社会福祉法人親愛の里　親愛の里松川　ＴＥＬ：0265-36-4058
編集：広報係